※　本留学プログラムは理工学系に在籍する学生を対象としています。

2027-2028 アカデミックイヤーにおける
授業料等不徴収協定に基づく派遣交換留学生募集要項

（秋出発　追加一次募集）

標記の件について、下記の通り学内募集を行う。

応募に際しては本募集要項を熟読し、国際教育課に事前に相談・確認することを推奨する。

【応募にあたっての注意】

1. **本プログラム応募を希望する学生は、あらかじめ国際教育課に相談することを推奨する。**
2. **学内面接では、応募者は英語によるプレゼンテーションを実施する。本募集要項をよく確認の上プレゼンテーションに使うデータも、他の応募書類とあわせて【指定URL】にアップロードすること。**
   ファイル容量は各 10MB 以内とし、プレゼンテーションの準備をしたうえで面接に臨むこと。発表者ツールの使用は不可とする。
3. **指導教員/アカデミック・アドバイザー作成の人物評価書（様式4）は作成教員より【指定URL】にアップロードしていただくように依頼すること。**
4. **博士課程で研究留学を希望する学生は事前に国際教育課に必ず連絡すること。交換留学生として博士課程の学生を受け入れない協定校が多数あります。**

記

1. 概要

本学と海外の大学との授業料等不徴収協定※1に基づき、海外の大学へ派遣する学生（以下「派遣交換留学生」という）の募集を行う。
派遣交換留学は、語学力向上や異文化体験のみにとどまらず、海外の協定校において授業履修や研究指導を通して各自の専門分野を中心に学修することが求められる。なお、留学先大学では単位を取得することは可能（一部の大学を除く）だが、学位の取得はできない。

※1　本学へ授業料を支払うことで、留学先大学への授業料を免除する協定

2. 対象時期

2027 年 7 月 1 日～ 同年 12 月 31 日までの間に留学を開始※2 ※3
留学期間は各派遣先大学の学事暦で1学期以上※3 1年以内

※2　留学開始時期は原則、派遣先大学の秋学期開始時期（7-12 月頃）とする。
派遣先大学の春学期にあたる 2028 年 1 月以降に留学開始を希望する場合は、春出発が対象の募集回で応募すること。
但し、フランスの一部の大学では春学期での留学も秋学期の応募にあわせて出願が必要になるため＜協定校一覧＞をよく確認すること
※3　研究活動のみの留学の場合、一部の大学では留学期間が3か月からでも認められるが、留学計画開始時期の募集回で応募すること。

3. 対象大学

【協定校一覧】に掲載されている、本学と授業料等不徴収協定を締結している大学
*最新の状況については留学案内ホームページより確認すること。
*大学によっては派遣交換留学生の受入を行っていない学科・専攻もあるので、留学希望大学のホームページ等を通じて十分に確認すること。

4. 応募資格

・本学の代表という自覚を持ち、授業料等不徴収協定校に留学する意志のある者。
・応募、留学中、留学終了時に本学正規課程に在学している者※4,5,6,7,8。
・語学スコアが別添の学内応募要件を満たしている者※9
・学内選考通過後、**下記10. 派遣条件 に記す派遣条件を満たす**者。

※4 外国人留学生の内、私費かつ正規課程の留学生については応募可能。ただし出身国への留学は、研究上必要と認められた場合にのみ認める（様式2で言及すること）。
また、2026 年 9 月に新たに本学に入学した新規渡日の学生については、今募集回（2027 年 7 月-12 月留学開始）への応募は原則として認めない。同様に 2028 年 1 月～6 月留学開始の春出発の募集回においては、2027 年 4 月入学の新規渡日の学生の応募は認めない。

※　本留学プログラムは理工学系に在籍する学生を対象としています。

※5 学内選考応募締切の時点で留学時の指導教員が決定していない場合の応募にあたっては所属する系の承認および系主任の学内願書への署名が必要(承認の要件は各系によって異なる。)。但し、応募時に学士 3 年であり、学士 4 年で留学し学士課程の在学期間内で留学を終了する計画での応募についてはアカデミック・アドバイザーによる学内願書への署名をもって可とするが、アカデミック・アドバイザー、系主任と応募前によく相談すること。

※6 ※5に該当する応募者(例:学士課程 3.5 年早期卒業希望者等)は所属する系における審議に相当の時間を要するため、余裕をもって早期に系主任に相談すること。

※7 学内選考の合格後に、希望していた早期卒業が出来なくなったこと等により、予定していた時期に留学が出来なくなった場合には、辞退扱いとする。(早期卒業の可否といった判断が応募時には難しいような場合でも留学開始時期の変更は認めない。辞退の場合の扱いについては、誓約書(様式5)を参照すること。)

※8 授業料不徴収協定に基づく派遣交換留学において、休学期間中でも応募は可とするが、留学時は復学していることが条件とする。

※9 各大学別の学内応募条件を満たしていない場合は、書類を受理しない。

5. 提出書類・応募書類、プレゼンデータは各 10MB 以内とし、指定 URL に提出すること

① 派遣交換留学学内願書 (様式 1)…写真(データ可)貼付のこと

※ **他大学の学士課程を卒業した学生および編入者は、学士課程時の成績評価係数を計算した計算書(Excel データのまま)を添付すること。**

② Essay Form for Science Tokyo Exchange Program (様式 2)

※ 語学能力も審査項目の1つであり、適正な学内選考を行うため、添削指導等を受けず自ら作成したものを提出すること。

※ **フォント(Arial)・フォントサイズ(11)・行間(1.0)は変更せず、設問 1 及び 2 については、250-300 words にし、2 ページ以内とすること。冗長にならないようにポイントを明確にすること。**

③ 留学先大学での学修計画 (様式 3)

※ **留学希望先大学の履修要件を満たす**ように計画すること。

※ 記入欄が足りない場合は**適宜追加**すること。

④ 人物評価書(様式4)…アカデミック・アドバイザー(学士1,2,3年)、指導教員(学士4年以上)が作成

※ 応募者本人が持参する場合は**厳封**のこと。

※作成する教員から直接【指定URL】にアップロード、もしくは学内便で国際教育課(TP一003)に送付のこと

⑤ 誓約書 (様式 5)

⑥ 成績証明書(学士課程入学以降すべて、編入者は高専等のものも提出)

⑦ 英語のスコアシートのコピー

※ TOEFL-iBT/ITP、IELTS から1つ以上を提出すること

※ CEFR の証明として TOEIC を利用する場合も、右記いずれか**(TOEFL iBT 60/TOEFL ITP 497/IELTS5.5 以上)**のスコアを提出すること。詳細は別添 2-3 を参照。

※ 受験から2年以内のスコアのみ有効

※ 英語以外の言語で学修する場合も、参考として TOEIC を含む上記いずれかを提出すること

⑧ 独仏中国語のスコアシートのコピー(該当者のみ)

⑨ 受入指導教員へコンタクト中であることがわかる(メール等)資料

(学修スタイルが【研究室所属のみ】は第一志望大学とのコンタクトは必須)

※ コンタクト中のメールの提出可。その場合、自身の送付が確認できればよく、返信がない場合でも構わない。

※ 第 1 志望大学へのコンタクトのエビデンスは必須。

⑩ プレゼンテーション用ファイル: 制限時間:5 分 /使用言語:**英語**

※ 内容(テーマ)は提出書類② 英文エッセイを補完するものとし、自身の研究内容(興味があること)や留学先での学修計画も必ず反映させること。本留学プログラムは語学力向上のためのプログラムではありません。

※ 面接では国際教育課が用意する Windows PC を使用します。Mac で作成する場合は、必ず Windows OS と互換性のあるファイル形式(PPT、PDF 等)で提出すること。

※　本留学プログラムは理工学系に在籍する学生を対象としています。

※ 発表者ツール等スクリプトの使用及び持ち込みは禁止

様式1～5は
旧東工大 HP＞留学ガイド＞留学・国際経験プログラム＞派遣交換留学 からダウンロードすること
http://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/exchange.html

※ 不明点がある場合は予め国際教育課に問合せ、不明点を解消した上で下記「6. 提出期限」までに提出を行うこと。
※ 締切当日に不明点があるまま提出し、追加書類の用意や修正に日数がかかることにより締切を超過した場合は受理しない。

※ ④および、⑩以外の応募書類は全てA4サイズにそろえて、PDF で一つのファイルすること
※ 応募書類及びプレゼンテーション用データはそれぞれ 10MB 以内 にすること
※ 提出書類は返却しない
※ HP 掲載の「留学プログラム等への参加および留学用奨学金に関して提供される個人情報の取り扱いについて」に同意することを、学内願書（様式①）で✓すること

6. 提出期限　2026 年 12 月 22 日（火） 23:59 アップロードまで

※ 応募に際し、教員による承認や作成依頼が必要になるので、余裕を持って準備すること。
※ 上記提出期限において不備、もしくは提出期限を過ぎての応募を受理しない。

7. 提出方法
- 提出方法は、下記 URL を用いて電子データで提出すること。
- 応募書類（様式 4）については、作成する教員から以下の URL に直接アップロードしてもらうよう依頼し、応募学生本人から他の応募書類と一緒にアップロードしないように注意すること

応募書類データ提出先 URL
https://science-tokyo.app.box.com/f/61a0816aa85c430eadd1c39f6b924535
※ 提出方法は以下の通りとし、応募ファイル 2 点のみをアップロードすること
・応募書類④を除く①-⑨をA4サイズにそろえて、PDF で一つのファイルにする （10MB 以内）
・応募書類⑩【プレゼンファイル】は単独ファイルで提出 （10MB 以内）
※ ファイル形式は PDF のみ。 .jpeg/.png ファイル等画像ファイルは受け付けない
※ 提出先 URL への提出が難しい等、特段の事情がある場合は国際教育課に相談すること。

様式④ 人物評価書提出先 URL
https://science-tokyo.app.box.com/f/4f90831df0554c5f894e615b286a9076

8. 学内選考　【書類選考】応募者から提出された応募書類に基づき、書類選考を行う。
※ 書類選考終了後に書類選考の可否および面接対象者への面接日時の案内を行う。
※ 面接の詳細は学内願書（様式①）に記載のメールアドレス宛に連絡する。
※ **面接日時の指定や変更は受け付けない。**

【学内面接】対面で実施 （所要時間：約 20 分・英語によるプレゼンテーション含む） 使用言語：英語
日時： 2027 年 1 月 21 日（木）13:00-15:00
2027 年 1 月 26 日（火）13:00-17:00
2027 年 1 月 28 日（木）11:00-15:30
2027 年 1 月 29 日（金）13:30-17:00
場所： Taki Plaza B1F 会議室、他、大岡山キャンパス内
（変更の可能性があるため、随時 HP で確認のこと）

※　本留学プログラムは理工学系に在籍する学生を対象としています。

【選考結果】
学内選考後2週間以内を目途に、本人及び指導教員（またはアカデミックアドバイザー）に通知する。

9. 辞退等

応募者の申告した留学期間に応じて留学希望大学の派遣枠を調整するため、原則として、学内選考通過後の留学希望大学および留学期間の変更は認めない。
学内選考後に辞退をする場合は所定の辞退届を提出すること。
各大学への派遣者数は厳格に定められており、学内選考後（推薦決定後）や協定校からの受け入れ許可書受領後の留学計画変更や辞退は、他の学生や相手の大学に多大な迷惑をかけることになるので、熟慮の上で応募すること。

10. 派遣条件

① 派遣交換留学先の語学等の要求事項を満たしていること。
② 派遣交換留学誓約書（出発前に配布）を提出すること。
③ 渡航約 2 か月前までに楽々WF から「留学願」を提出し、派遣交換留学期間中は、本学へ授業料を納めること。（派遣交換留学期間中は「休学」ではなく「留学」の身分となる。）
④ 渡航前に派遣交換留学渡航前オリエンテーション、海外安全オリエンテーションをそれぞれ実施するので、必ず出席すること。
⑤ 留学前に出発届、留学期間中毎月初めに近況報告書、留学終了後に終了報告書を必ず提出し、定期的に国際教育課と連絡をとること。
⑥ 留学中は派遣先大学での学修に専念し、長期不在や本学の用務での出張は避けること。
⑦ 本学が指定する海外旅行保険（補償内容は治療・救援費用が3,000万円以上、個人賠償責任が1億円以上とする。月額 1 万数千円程度、危機管理サービス※を含む）に必ず加入すること。
⑧ 特段の理由がない限り、留学後に留学報告会での発表や留学フェアに協力すること。

※海外滞在中の渡航学生のみならず、ご家族の方々が24時間日本語でアクセスできるサポートサービスであり、専任のスタッフが、日常的なトラブル対応から、医療相談、あるいは災害や有事の際の救援サービス情報などを提供する。

11. その他

【単位認定】
留学中に留学先大学で取得した単位を科学大で【認定】することを検討している場合、事前にアカデミック・アドバイザーや指導教員・授業担当教員とよく相談すること。詳しくは別添 5 を参照。

【日本学術振興会特別研究員】
日本学術振興会の特別研究員に属している場合、学内手続きが一部異なるため、学内願書のチェック欄にチェックを入れること。

【参考：2027/28 アカデミックイヤー募集計画】 **※変更の可能性有**

募集回	対象出発時期	学内応募締切	面接時期
秋出発本募集	2027 年 7 月-12 月	2026 年 9 月 23 日	2026 年 10 月
秋出発追加1次募集		**2026 年 12 月 22 日**	**2027 年 1 月**
秋出発追加 2 次募集		2027 年 4 月	2027 年 4 月
春出発本募集	2028 年 1 月-6 月	2027 年 5 月	2027 年 6 月
春出発追加募集		2027 年 7 月	2027 年 7 月

【留学先大学の応募要件】
語学要件・履修可能科目・アカデミックカレンダー等はいずれも協定校により異なるため、各大学の最新情報はホームページ等で各自収集すること。

【留学中止】
外務省海外安全情報における**危険及び感染症危険レベル2以上の地域**への渡航は認めない（留学中の現地調査、旅行等を含む）。また、合格後や留学中に渡航予定地域がレベル2以上に引き上げられた場合や本学が危険と判断した場合は、留学を中止・中断することになるので留意すること。

※　本留学プログラムは理工学系に在籍する学生を対象としています。

12.　問合せ先　教育推進部国際教育課 海外留学グループ（Taki Plaza B1F）
電話：03-5734-7645 メール： outbound@adm.isct.ac.jp
※オフィスアワー：9:00～12:00、13:30～17:00（平日のみ）